自立

革新的で創造的

信頼できるパートナーシップ

フエニックス・コンタクトグループの行動規範

PHOENIX CONTACT
INSPIRING INNOVATIONS

セクション 1

行動規範が必要な理由 4

セクション 2

事前に知っておくべきこと 6

2.1 行動規範とは 7

2.2 行動規範と企業原則との関係性 8

2.3 行動規範はすべての従業員のために 9

トピック概要

セクション 3

どのような原則に基づいて行動すべきか 10

3.1 公正な労働条件と社会的責任 12

3.2 日常業務における敬意と誠実さ 13

3.3 労働安全衛生と健康の維持 14

3.4 環境保護とエコロジー 16

3.5 データ保護 16

3.6 情報セキュリティ 17

3.7 ビジネス取引における誠実さと公正さ 19

3.8 利益相反の取扱い 20

3.9 品質と製品の安全性 21

3.10 国際貿易 22

3.11 情報と専門知識の保護 22

セクション 4

問合せ先 24

4.1 フエニックス･コンタクトの問合せ先 26

4.2 内部告発者の保護 27

1　行動規範が必要な理由

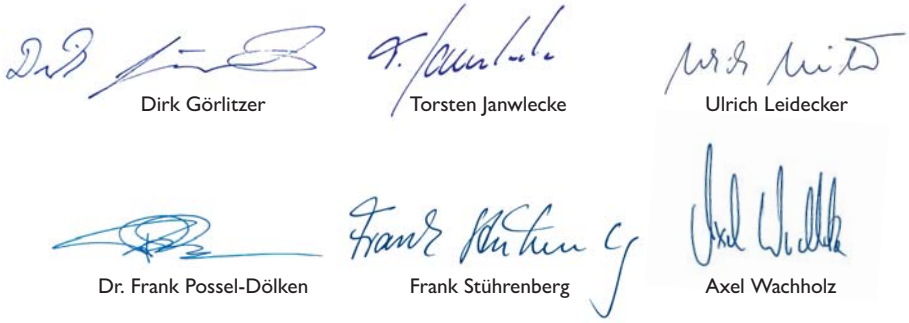
従業員の皆様

当社は全世界で活動し、国際的に業界をリードする独立系の家族経営企業であり、日常の業務を推進する優れた企業風土を備えています。社員を雇用し、イノベーションや自主性、全世界に広がる 100 を超える拠点での強いパートナーシップと共に、事業を推進しています。多くの文化的な領域で活動し、幅広くさまざまな人々と日常的に交流を行っています。

この多様性や異種性には共通の土台が必要となり、これは長期にわたるドイツ電気電子工業連盟（ZVEI）の行動規範への参加の中核を成してきたもので、制約なく継続的に適用されるものです。当社ではこの土台を構築し、フエニックス・コンタクトの補足的な行動規範を用いて、より広範な基盤に配置していきたいと考えております。ここでは私たちの行動の法的および道徳上のガイドラインを定義しており、日常の業務における私たちの価値観を共有することにも役立ちます。私たちがこれを行っている理由は、それが私たちにとって重要な業務の結果になるからというだけではなく、それらの結果を達成するための方法にもつながるからです。

適切な行動を通じて、当社は優れたイメージを築き上げてきました。これは当社の企業としての成功の前提条件と考えています。これは私たち1人1人の信用であり責任でもあります。持続可能な企業の発展や長期的な企業の自主性を確保するため、当社の優れた評判を将来にわたって発展させるために、共に積極的に貢献していきましょう。

エクゼクティブボードメンバー



Dirk Görlitzer　Torsten Janwlecke　Ulrich Leidecker

Dr. Frank Possel-Dölken　Frank Stührenberg　Axel Wachholz

2 事前に知っておくべきこと

2.1 行動規範とは

フエニックス・コンタクトの行動規範は、私たち全員に拘束力があります。それは社内の日常業務や外部への透明性に関する主要なガイドラインを提供し、毎日のビジネスにおいてどのように行動するべきかという問いに答えます。また、法的な考慮事項とともに、誠実さや倫理観に関する私たちの期待も含まれています。

当社のビジネス上の利益と基本方針が相反する場合、このガイドラインが常に優先されます。例えこれによりビジネス取引を失う結果になっても同様です。私たちは、誠実さをもって行動し、当社の優れた評判を維持することが常に優先されます。

さらに、本行動規範は当社の全社規模のコンプライアンス管理システムの中心であり、上部構造でもあります。重要なトピックについては本書の中心部分で述べられ、詳細な規則で詳しく述べられます。

2.2 行動規範と企業理念との関係性

当社のパーパス、ミッション、企業文化の基礎は、長年にわたり企業理念に記されてきました。それは依然として制限なく適用され、行動規範にも反映されています。

PHOENIX CONTACT

テクノロジとイノベーションへの
情熱を持ち、
持続可能な世界を
共に創造していきます。

ミッション

電化、ネットワーク化、オートメーションの
ソリューションで、
再生可能エネルギーが
すべての人に利用可能となる世界に
貢献します。

企業文化

独立精神

企業の独立性を重んじ、
行動します。

革新的であり創造的

イノベーションを
持続可能な未来への架け橋と考え、
積極的な企業活動を展開します。

信頼のパートナー

相互のコミットメント精神、
親しみやすさ、
誠実さに基づき行動します。

お客様やビジネスパートナーと
持続的な利益が
もたらされる関係を築きます。

共通の目標を達成するため、
従業員の信頼を培い、
成長を支援します。

2.3 行動規範はすべての従業員のために

行動規範は職位やその他の個人的属性に関わらず、すべてのフエニックス・コンタクトの従業員に適用されます。それは就業時間内に適用されます。就業時間外にも、フエニックス・コンタクトの従業員または代表として行動する時には必ず、同じ基準を守るべきです。

行動規範に関する質問や懸念がある場合は、さまざまな問合せ先があります。行動規範に対する違反があったと考える場合も同様です。問合せ先は本文書の最後に記載されています。

3 どのような原則に基づいて行動すべきか

当社の行動規範で説明されている原則に加えて、ZVEIの行動規範にも署名しており、2005年には国連グローバル・コンパクトの原則にも合意しました。
それぞれの宣言は下記の当社ウェブサイトに公開されています。

phoenixcontact.com/codeofconduct

3.1 公正な労働条件と社会的責任

当社の意思決定は、工場の門を出た時点で終わるものではありません。私たちは社会的責任を認識しており、意思決定の際には、株主、従業員、および幅広い地域社会の利益を考慮します。

- 当社は企業として、人権の尊重をお約束します。これには具体的に、国際労働機関（ILO）の中核的労働基準、ならびに国連の子供の権利条約および人権条約が含まれています。とりわけ、強制労働および児童労働の廃止を支持します。
- 当社は、労働時間、従業員の権利、休暇、最低賃金、労働衛生および安全規制など、また共同決定や参加の権利に関しても、関連する欧州や現地の規制および社会的基準に従います。
- 当社は、従業員の基本的人権の尊重を保証することに加え、当社のサプライチェーン全体にわたって適切な基準に準拠するよう努力します。
- 当社は、特に、確固たる成長を可能にし、安定した雇用を創出することによって、社会的責任を果たします。さらに、熟練した労働者に資格を与えるためのトレーニングや継続的な教育も重視します。

3.2 日常業務における敬意と誠実さ

礼儀正しく、公正で誠実なアプローチは、相手と対話する上で私たちの基本となるものです。

- 私たちの対話は、公正で礼儀正しく、思慮深いアプローチ、平等の権利、機会均等を特徴とします。
- 私たちは1人1人の尊厳を尊重します。いじめや軽蔑など、他者に対する不適切な行動には強く反対します。
- 人種、種族的出身、性別、宗教または信念、障害、年齢、性同一性、またはその他のいかなる理由に基づく差別も容認しません。

3.3 労働安全衛生と健康の維持

当社は、従業員と共に、安全かつ健全な労働環境を維持します。

- 当社は、事故やケガを予防し、従業員が健康かつ安全に働ける環境作りを促進します。
- 一方で従業員の皆様には、健全かつ安全な労働環境の維持・促進に積極的に尽力していただきます。特に、就業規則に規定されるような安全に関わる条項を遵守し、従業員本人のみならず同僚へも同様に配慮してください。
- 不適切な安全に関する基準、危険な労働条件、労働衛生および安全規制への違反には注視し、予防的措置を取ることができるようにします。
- 改善が必要な場合は、積極的に注意喚起を行います。

BM15796
6
6
6

3.4 環境保護とエコロジー

資源を大切に使うという考え方は、私たちすべての行動に反映されています。

- 持続可能なビジネスを維持するための一環として、当社は関連する環境保護基準および規制を満たします。
- さらに、当社の配慮や活動において、環境適合性、資源の効率的利用、気候保護には高い優先順位が与えられます。
- 天然資源は責任を持って使用し、エネルギーおよび環境管理プログラムに積極的に取り組みます。

3.5 データ保護

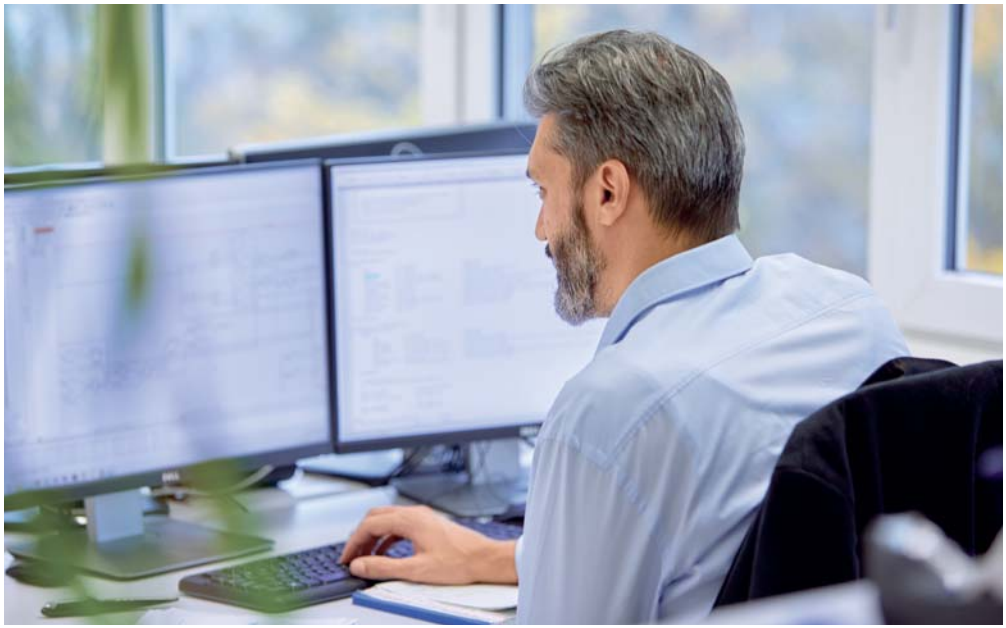
当社は、当社を信頼して個人データを委ねるすべての人々を保護します。

- データ保護は、他の問題の中でも特に、ドイツの憲法で保証されている権利および欧州連合法の原則でしっかりと確立されており、一般的なプライバシー権利の保護に役立ちます。そのため、当社は個人データの保護を非常に重要であるとみなしています。
- データ保護を保証するため、当社グループ企業内で他の模範となる適切なデータ保護を確保し、さらに発展させることを目的として、社内規定を作成しています。
- 当社では、データ保護を他と切り離して考えるのではなく、すべての関係者を考慮したソリューション志向の対応策を講じます。そのような行動の中で疑念が生じた場合は、情報における個人の自律性を優先します。

3.6 情報セキュリティ

情報セキュリティは、当社および当社が処理するデータに対して適切な保護レベルを確保する上で非常に重要です。

- 高性能なITシステムを運用することは、日常業務には欠かせません。さらに、それはデジタル化の分野で革新的なソリューションを提供する企業としては当然のことです。そのため、インフラ保護も同様に重要です。
- ITシステムとビジネスデータのセキュリティの原則は、情報セキュリティに関する当社の指令および国際的なIT規格によって統制されます。そのため当社はそれらを理解し従います。
- 情報セキュリティは電子システムの使用に限りません。これらのシステム以外にも、私たちは常に必要な気配りをもって行動していきます。



PHOENIX CONTACT
Together,
we are creating a sustainable world
based on our passion
for technology and innovation.
Mission
Solutions
for electrification, networking and automation
are our contribution
to a world in which renewable energy is available
for the benefit of everybody.
Culture
Independent
We always act in a way to ensure
our entrepreneurial freedom.
Innovative and Creative
We consider innovation
as a path-breaking bridge to a sustainable future;
thus we pro-actively develop our company.
Partnerships of Trust
Our actions
are based on a mutually committed spirit,
on Friendliness and honesty.
Our relations
to customers and business partners focus
on sustainable benefits for both sides.
Our corporate culture
encourages trust
and supports employees' development
for achieving agreed targets.
PHOENIX CONTACT
Mit Leidenschaft
für Technologie und Innovation
schaffen wir gemeinsam
eine nachhaltige Welt.
Mission
Lösungen für Elektrifizierung, Vernetzung
und Automatisierung
sind unser Beitrag für eine Welt,
in der regenerative Energie
zum Nutzen aller zur Verfügung steht.
Culture
Unabhängig
Wir handeln stets so, dass unsere
unternehmerischen Entscheidungsfreiräume
gesichert bleiben.
Innovativ gestaltend
Wir verstehen Innovation
als wegweisenden Brückenschlag
in eine nachhaltige Zukunft;
so entwickeln wir vorausschauend das Unternehmen.
Partnerschaftlich vertrauensvoll
Unser Handeln
wird von wechselseitig verpflichtendem Geist,
von Freundlichkeit und Aufrichtigkeit getragen.
Unsere Beziehungen
zu Kunden und Geschäftspartnern sind
auf beiderseitig nachhaltigen Nutzen ausgerichtet.
Unsere Unternehmenskultur
fördert Vertrauen und die Entwicklung
der Mitarbeitenden
zum Erreichen vereinbarter Ziele.

3.7 ビジネス取引における誠実さと公正さ

当社は自由競争の誠実さを尊重し保護します。

- 汚職や賄賂の授受は一切許容しません。具体的には、不当な利益や賄賂の授受が含まれます。
- ビジネスパートナーと取引をする際、当社は汚職や不誠実な商行為に見えるようなことも回避します。
- ビジネスパートナーとのつながりを、個人的利益のために利用することはありません。
- 自由競争を制限することを意図する、いかなる種類の商行為も固く拒否します。この目的で、特に独占禁止法の規制には完全に同意します。
- また、競合他社とも礼儀正しく公正な取引を維持します。これは私たちがフエニックス・コンタクトを宣伝する方法にも適用されます。

3.8 利益相反の取扱い

当社はいかなる利益相反も回避するよう努めます。あるいは少なくともそれを開示します。

- 当社は常に、私的利益とビジネス上の利益との間の相反を回避するよう努めます。
- 利益相反を避けるため、明確な意思決定プロセスと、異なる利益の明確な分離があることを確実にします。
- 利益相反が回避不可能な場合、当社はそれを事前に公開し、確実に適切に対応します。

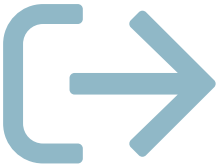
3.9 品質と製品の安全性

当社の指針は、お客様にご満足いただけること、そして当社との取引における充足感を感じていただくこと、にあります。これは製品の品質のみに適用されるものではありません。

- 当社が提供する製品とソリューションには、高い基準を設けています。この点において当社では、品質のみならずイノベーションにも重点を置いています。当社はこれを、将来への革新的な道筋であると考えます。単に満足させるだけではなく、感動を与えるソリューションを生み出します。
- お客様には、当社から高品質で欠陥のないソリューションや製品を調達する権利があります。当社は常に、プロセスをこの目標に合わせて調整します。ここでは、特に製品の安全性が非常に重要です。
- 当社の目的は、関係する製造プロセスとビジネスプロセスからアフターサービスまでの、包括的かつ効果的な品質管理システムを確保することでもあります。

3.10 国際貿易

国際貿易を行う場合、国内および海外の規制に従います。



- 輸出規制、制裁措置、禁輸措置は、国際貿易の枠組みにおいて重要な要素です。
- 当社は国際貿易活動が、いかなる関連規制にも違反しないことを保証します。

3.11 情報と専門知識の保護

情報や専門知識は、企業の成功の礎です。私たち自身や第三者のどちらにも当てはまります。

- 情報、専門知識、知的財産は、企業活動の成功において非常に重要な役割を果たします。そのため当社では、それぞれの情報を取り扱う際に適切な注意を払うことに重きを置いており、適切な保護措置を講じます。
- 特に当社は、例えばPhoenix Contact GmbH & Co. KGの就業規則（Work Regulations）に規定されているように、情報の移動に関する規制、ならびに業務上およびビジネス上の機密に関する機密保持の義務に従います。
- また、当社は、第三者の機密情報、専門知識、および知的財産についても尊重します。これらを適切な事前の許可を得ずに、調達したり使用したりすることはありません。

4 問合せ先

フエニックス･コンタクトグループの行動規範に関して何かご質問はありますか。特定の問題を判断する際のサポートが必要ですか。記載されたトピックまたはそれ以外に関して、特に懸念されていることはございますか。懸念事項に関しては、適切な問合せ先を紹介したいと思います。

当社のオープンなコミュニケーション文化の枠組み内で、懸念に関しては、まず、率直なアプローチで直接対処する必要があります。当然のことながら、適切な連絡先を選択することは個々の懸念内容に密接に依存するため、これはすべての場合で可能なわけではありません。問合せ先を選択することは、最終的には個人の責任となります。

4.1 フエニックス・コンタクトの問合せ先

当社の経営チームと統括マネージャー
懸念に関しては、いつでも直属の上司に相談することができます。また、懸念について統括マネージャー（General Manager）に相談することも可能です。

コンプライアンス組織
所属部門内にコンプライアンス担当者がいる場合は、このコンプライアンス組織（Compliance Organization）の問合せ先に連絡し、懸念について相談することができます。一元的には、企業コンプライアンス管理（Corporate Compliance Management）に連絡することができます。

人事部門
多くの問題に関する問合せ窓口は、人事管理（Human Resources Management）部門にあります。イントラネットの該当ページに、主な問合せ先が記載されています。

法務部門
特に法的なアドバイスが必要な場合は、法務部門に問い合わせることもできます。

企業ファシリティマネジメント
企業ファシリティマネジメント（Corporate Facility Management）は、環境保護やエコロジーに関するあらゆる質問や懸念を取り扱います。

内部通報制度
さらに、フエニックス・コンタクトでは、懸念に関する機密性が非常に重要な場合のための内部通報制度も設けています。

取締役（左から）
Axel Wachholz,
Torsten Janwlecke,
Frank Stührenberg,
Dr. Frank Possel-Dölken,
Dirk Görlitzer,
Ulrich Leidecker

4.2 内部告発者の保護

当社では、内部告発者は客観的かつ適切な情報を提供することにより、当社の主要なガイドラインの順守への貢献者、とみなします。そのため、当社は、内部告発者やその懸念を、特に偏見や報復行為から保護します。また当社は機密保持に関するあらゆる要請を尊重します。

PHOENIX CONTACT GmbH & Co. KG
Flachsmarktstraße 8
32825 Blomberg, Germany
電話：　+49 5235 3-00
Fax：　+49 5235 3-41200
Eメール：info@phoenixcontact.com
phoenixcontact.com

INSPIRING INNOVATIONS

1512750 Printed in Japan © PHOENIX CONTACT 2022